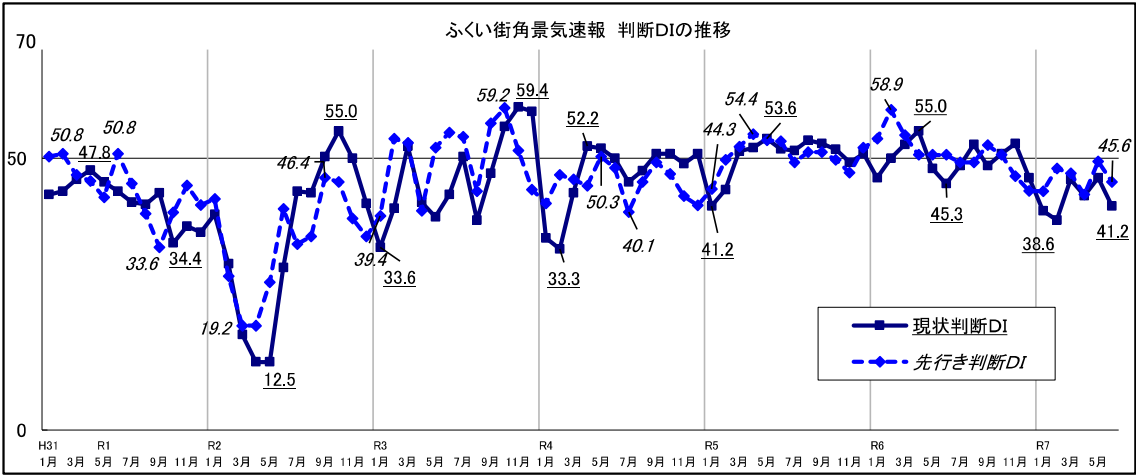


ふくい街角景気速報

(令和7年6月分)

調査期間 令和7年6月18日～25日 (回答率：91%)

概 況	
景気の現状判断DIは41.2となり、前月と比べ5.2ポイント低下した。	
景気の先行き判断DIは45.6となり、前月と比べ3.8ポイント低下した。	
■景気の現状判断DI 41.2 (前月比 ▲5.2)	
○家計動向関連では、前月に比べ 5.6 ポイント低下した。	
○企業動向関連では、前月に比べ 6.6 ポイント低下した。	
○雇用関連では、前月と同水準であった。	
(意見の主な内容)	
○先月同様、米高騰がクローズアップされ、消費者の消費マインドが低下しており、衣料品や物販商品を購入する意欲がない。(百貨店、SC等)	
○旅館業界を取り巻く環境として、「新幹線開業効果の薄れ」「万博の開催」「トランプ関税による景気悪化を心配したレジャー控え傾向」の3つのマイナス要因がある。(観光関連)	
○米国関税政策の影響による駆け込み受注に、一服感が出てきた。(電気機械関連)	
■景気の先行き判断DI 45.6 (前月比 ▲3.8)	
○家計動向関連では、前月に比べ 0.1 ポイント低下した。	
○企業動向関連では、前月に比べ 6.7 ポイント低下した。	
○雇用関連では、前月に比べ 11.3 ポイント低下した。	
(意見の主な内容)	
○相変わらずの物価高に、米不足による嗜好品の買い控えや、食費の節約等が続きそう。一方で、繁忙期の夏秋を控えているので期待はある。(商店街)	
○日米関税交渉が停滞しているなか、相互関税の停止期間後の取り扱い等について懸念が残る。また、中東情勢が悪化した場合は、原油価格の上昇が懸念される。(銀行等金融関連)	



< 目次 >

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R7 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		40.3	38.6	46.1	43.1	46.4	41.2	▲5.2
家計動向関連		35.9	33.3	46.7	38.3	42.6	37.0	▲5.6
小売		39.2	35.3	45.8	38.4	40.0	37.5	▲2.5
飲食		35.0	25.0	65.0	25.0	45.8	25.0	▲20.8
サービス		27.3	32.5	40.9	43.8	47.7	41.7	▲6.0
企業動向関連		43.8	42.4	43.9	47.1	50.0	43.4	▲6.6
製造業		43.5	40.2	41.3	44.8	47.9	42.7	▲5.2
非製造業		44.4	47.5	50.0	52.5	56.3	45.0	▲11.3
雇用関連		47.9	47.9	50.0	50.0	52.3	52.3	+0.0

○回答別構成比

	年 月	R7 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		5.6%	6.7%	14.4%	14.4%	21.1%	9.9%	▲11.2
変わらない		53.3%	48.9%	55.6%	47.8%	43.3%	48.4%	+5.1
やや悪くなっている		33.3%	32.2%	21.1%	28.9%	31.1%	34.1%	+3.0
悪くなっている		6.7%	11.1%	6.7%	7.8%	3.3%	6.6%	+3.3

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R7 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		43.9	48.1	47.2	43.3	49.4	45.6	▲3.8
家計動向関連		45.1	47.2	45.7	40.6	46.3	46.2	▲0.1
小売		44.2	46.6	44.2	41.1	44.2	44.6	+0.4
飲食		45.0	50.0	60.0	40.0	41.7	54.2	+12.5
サービス		47.7	47.5	43.2	39.6	54.5	45.8	▲8.7
企業動向関連		39.8	47.0	47.7	46.3	51.6	44.9	▲6.7
製造業		39.1	45.7	44.6	44.8	51.0	43.8	▲7.2
非製造業		41.7	50.0	55.0	50.0	53.1	47.5	▲5.6
雇用関連		50.0	54.2	52.3	45.5	56.8	45.5	▲11.3

○回答別構成比

	年 月	R7 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		2.2%	2.2%	1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		8.9%	17.8%	24.4%	16.7%	20.0%	16.5%	▲3.5
変わらない		56.7%	54.4%	45.6%	43.3%	53.3%	48.4%	▲4.9
やや悪くなる		26.7%	21.1%	20.0%	32.2%	22.2%	27.5%	+5.3
悪くなる		5.6%	4.4%	8.9%	6.7%	2.2%	5.5%	+3.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計動向	福井	スーパー	単価が上がっており、客数はやや減だが売り上げは微増。
	企業動向	福井	一般機械関連	国内市場について、改善の兆しはあまりみられないが、北米市場は好況期に近づいている。
		丹南	建設・不動産関連	売上受注残ともに上昇傾向。
③変わらない	家計動向	嶺南	商店街	3月頃と比較すると新生活の需要が減っている感があるが、旅行(万博中心)が増えているので、その需要が有るように思う。
		坂井	スーパー	米を筆頭に物価が高止まりしており、節約志向が依然強い。
		福井	サービス業関連	物価が上がっており、企業収益は伸びてこない。
		嶺南	観光関係	万博の影響で、売上目標の下方修正を考えていたが、思ったほどの落ち込みはなく、前年並みの売上を維持することが出来そう。万博終了後の予約が、かなりの勢いで入ってきているので、10月以降は順調に伸ばせそう。
		福井	観光関係	観光客など人流が少し停滞しているように感じるが、スポーツ関係やその他の団体は堅調に推移している。
	企業動向	坂井	繊維関連	国内外ともに、好転しているような状況が見受けられない。
		福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、輸出向けで欧州等多くの地域の景気減速と在庫調整による受注減少が続いている。
		福井	化学・プラスチック関連	受注・販売数量の推移に特段の変化が見られない。
		嶺南	食料品製造関連	3か月前と同様の水準で推移している。
		福井	銀行等金融関連	資源価格や原材料価格は引き続き円安や、世界的なエネルギー価格高騰の影響を受けて、高止まりが続いている。
		福井	運輸関連	企業間物流の物量は横ばい状態である。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	企業訪問等では、依然、物価高・金利高の影響もあり厳しいとの声を聞くが、価格転嫁できている企業も増えている。
		嶺南	学校就職担当者	2026卒の新卒求人に関しては、売り手市場であり、業界によっては、充足していない企業も多い。
④やや悪くなっている	家計動向	福井	商店街	新幹線開業効果、ゴールデンウィークが終わり、消費が落ち込んでいる。
		嶺南	商店街	平日と土日祝祭日で、人通りに極端な差が出てきていると感じる。月～水曜までは、店舗の定休日も重なり人出はまばらで、特に夜営業の飲食店は客入りが少ない。土日祝祭日は天候にもよるが、人出は多い。
		福井	百貨店、SC等	5月後半はイベントで上向きだったが、6月に入り、天候が雨から一気に猛暑となったため、衣料品の低迷継続中。複販率も低く、必要なものしか買わない。購買率も低迷が続いている。
		福井	百貨店、SC等	先月同様、米高騰がクローズアップされ、消費者の消費マインドが低下しており、衣料品や物販商品を購入する意欲がない。
		坂井	観光物産関係	今月はもともと閑散期の時期ではあるものの、商品の動きが良くない。
		坂井	観光関係	旅館業界を取り巻く環境として、「新幹線開業効果の薄れ」「万博の開催」「トランプ関税による景気悪化を心配したレジャー控え傾向」の3つのマイナス要因がある。
	企業動向	福井	繊維関連	受注が減少している。
		丹南	電気機械関連	米国関税政策の影響による駆け込み受注に、一服感が出てきた。
		福井	商社	イスラエルとイランの問題による原油価格高騰。
	雇用	丹南	労働相談員	6月に入りお金に関する相談が増加している。
⑤悪くなっている	家計動向	奥越	飲食関連	岐阜方面からのお客様が来られない。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	夏の海水浴や体験学習など今後期待している。わずかながらインバウンドの昼食中心に来街が見込めそう。
		福井	コンビニエンスストア	米の市販価格が若干下がり、原価が抑えられることを期待。
		嶺南	飲食関連	夏は人が出てイベントもあり動きがある。9月には祭りもある。
		福井	飲食関連	季節需要が上がるため。
	企業 動向	嶺南	食料品製造関連	原材料価格の高騰を受け、価格改定を行うため、利幅増となる見込み。
		丹南	建設・不動産関連	繁忙期に入っていくので、売上増加見込み。
③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	相変わらずの物価高に、米不足による嗜好品の買い控えや、食費の節約等が続くそう。一方で、繁忙期の夏秋を控えているので期待はある。
		丹南	百貨店、SC等	ガソリンや米価格は多少落ち着いてきたが、物価高は続いており、消費者の優先順位や取捨選択がよりシビアになっている。選挙の動向や今夏の気候が、良いも悪いも含め影響を与えと思うが、現状の雰囲気を変えてくれるまでのものにはならないと思う。
		坂井	スーパー	生活必需品の米の価格次第で消費の志向も変わってくると思われるが、カラ梅雨で米の収穫量減の話も出てきており、さらに価格が高まることを懸念している。
		坂井	観光物産関係	8月は繁忙期になるが、良くなる要因が無く期待出来ない。
		福井	サービス業関連	現時点で、先行きの景気に好／悪影響を与えるファクターは見当たらない。
		福井	観光関係	昨年と比べると交流人口が減っていることを肌で感じている。大阪での万博もあるので、夏場の集客に不安がある。
	企業 動向	丹南	電気機械関連	ビジネスの季節性で、例年、受注・売上が増加する時期に入っていく一方で、米国の大統領の動きが、世界情勢や景気に不透明感を与えることを懸念している。
		嶺南	商社	個人消費の回復次第。
		福井	銀行等金融関連	物価高に伴う仕入れ単価上昇の再加速や、人手不足・人件費上昇など利益圧迫が続くとみられる。
		福井	建設・不動産関連	好転する要素がない。
		福井	運輸関連	引き続き、物量は横ばいなし減少が見込まれる。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	2年前、昨年、今年と数字を比較すると、年々求職数、求人数が減少している傾向があるが、北陸新幹線の福井開業が落ち着いたこと、ハローワークを経由しない就職活動が増加してきたことなどが原因と聞いている。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	一般小売店	食品の物価が一段と上がると思われるので買い控えになる。
		福井	百貨店、SC等	物価高騰と同じ推移で上昇できるような実質賃金の上昇があるとは思えないから。
		嶺南	飲食関連	選挙があっても、値上がり傾向は変わらないと感じている。
	企業 動向	福井	商社	政府のガソリン補助金の影響で、仕入れ価格の変動が読めない。
		嶺南	その他製造関連	公共工事は多少発注増となるが、セメントをはじめとする原材料価格の高騰、人件費・輸送費の高騰を加味すると、良くはならないと思う。倒産する建設業者も出てくると思う。
		福井	銀行等金融関連	日米関税交渉が停滞しているなか、相互関税の停止期間後の取り扱い等について懸念が残る。また、中東情勢が悪化した場合は、原油価格の上昇が懸念される。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	世界情勢が悪化しており、今後どこまで影響がでるのか不透明である。
⑤悪くなっている	企業 動向	丹南	電気機械関連	もしアメリカが予告通りに高関税政策を実施した場合、大きな悪影響が予想される。
	雇用	丹南	労働相談員	参議院選挙の結果と投票率に注視が必要。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長・従業員	2
観光物産関係		
	売場責任者	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブステーション担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、
あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。

今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、
悪くなっていると思いますか。

次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、
今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)